

# 第21回 農業に関する 図画コンクール

農業委員会主催の「第21回農業に関する図画コンクール」の入賞者が決まり、11月15日、16日の産業文化祭で作品が展示されました。

応募総数は132点で、いずれも町内の小学生が農業について真剣に考え描いた力作ばかりです。ここでは、その中から選ばれた最優秀賞受賞作品と入賞者をご紹介します。



最優秀賞  
「草がりじいちゃん」  
権田 隼一 (男衾小3年)  
＜敬称略＞

優秀賞	新井颯之介	寄居小5年
	室岡 茉那	桜沢小3年
	神田陽奈大	折原小3年
	鳥塚笑実香	鉢形小2年
	齊藤汰玖斗	鉢形小4年
	矢部 愛	鉢形小6年
	新井 愛華	男衾小3年
	高橋 穂香	用土小4年
	松本 大輝	寄居小5年
	古木 遠音	桜沢小1年
優良賞	小澤 心結	桜沢小1年
	黒澤 僚太	桜沢小4年
	新井 咲穂	桜沢小5年
	町田あかり	折原小4年
	新井 優	折原小5年
	藤巻陽菜乃	折原小6年
	熊野亜寿美	鉢形小1年
	保泉 玲乃	鉢形小1年
	保泉 愛	鉢形小2年
	樋口 裕紀	鉢形小3年
	原田娃可里	鉢形小3年
	小島 陸駆	鉢形小6年
	新井 結芽	男衾小1年
	一柳 春稀	男衾小1年
	新堀 優愛	男衾小2年
	田中 陸翔	男衾小3年
	高橋ひより	男衾小4年
	菅原 丈嗣	男衾小5年
	高瀬 壽明	男衾小6年
	筑比地あやめ	用土小1年
高橋 遥香	用土小2年	
高橋 敬大	用土小3年	
磯田 真衣	用土小5年	

# 産業文化祭表彰



農家の皆さんが丹精込めて育て上げた品々が出品された共進会。ここでは入賞者をご紹介します。

＜敬称略＞

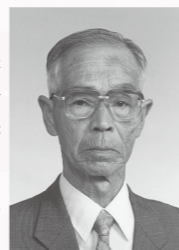
埼玉県知事賞	そさい類	柴崎 祐章	末野 4
	植木類	新井喜代美	用土 5
	乳牛	茂木 城守	立原
寄居町長賞	芋類	吉川 隆	塚 越
	そさい類	鳥塚 佳紀	保田原
	蚕繭	池田 卓	用土 5
	乳牛	茂木 城守	立原
寄居町議会議長賞	玄米	福島 和夫	用土 6
	芋類	小林トヨ子	用土 8
	植木類	野澤 和廣	用土12
	雑穀類	朝比奈勝明	用土 1
ふかや農業協同組合 代表理事組合長賞	芋類	戸屋 政春	塚 田
	そさい類	坂本 幸江	上の原
寄居町議会総務常任委員会委員長賞	植木類	笠島 栄一	用土 1
	植木類	中島 賢司	用土10
寄居町農業委員会委員長賞	麦類	大澤 博	下 郷
	茸類	内田 平三	牟 礼
埼玉県中央部森林組合代表理事組合長賞	雑穀類	鳥塚喜久雄	露梨子
	芋類	奈良 和正	立原
全国農業協同組合 連合会埼玉県本部 運営委員会賞	果実類	横山 義男	本 宿
	植木類	小林 成行	用土 8
埼玉県畜産会長賞	乳牛	齊藤 悦雄	用土12
	果実類	松本 幸男	用土 7
埼玉県農業共済組合 連合会長賞	植木類	福島 茂	用土10
	乳牛	志村 喜代	六 供
埼玉北部農業共済組合賞	芋類	梅澤 文範	今 市
	乳牛	齊藤 悦雄	用土12
埼玉県酪農協会賞	乳牛	新井 潤一	用土 3
	乳牛	加藤 憲治	用土 7
寄居町畜産振興 協会賞	乳牛	茂木 城守	立原
	乳牛	丸橋 高記	用土 4
	鶏卵	南丸一養鶏場	赤 浜
	果実類	杉田 武彦	内 宿
寄居町産業文化祭 実行委員会賞	植木類	小島 誠	用土10
	植木類	福島 恒雄	南飯塚
	植木類	金子 理一	上平下路

# さまざまな分野に 貢献された皆さんを 国や県などが表彰

## 旭日単光章 地方自治功労

### 鳥塚 守良さん

鳥塚守良さん(保田原)が、社会の各分野で顕著な功績を挙げた方に授与される旭日単光章を受けられました。



鳥塚さんは、昭和50年5月から昭和62年5月までの12年間にわたり、町議会議員として地方自治の振興に貢献されました。

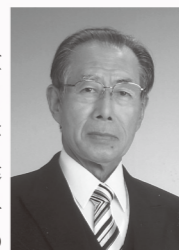
議員在職中は、文教厚生常任委員会委員長や総務常任委員会委員長等の要職を歴任し、寄居小学校および男衾小学校の改築や寄居運動公園の整備等、地域住民の福祉向上に努められました。この間、寄居地区衛生組合議会議員としても、汚泥再生処理センターの建設に尽力されました。

鳥塚さんは「今回の叙勲は、大変光栄であります。これまで支えていただいた皆様に感謝申し上げます。今後は、皆様へ恩返しをしていきたいです」と話してくれました。

## 瑞宝小綬章 地方自治功労

### 吉澤 祥匡さん

吉澤祥匡さん(秋山)は、昭和38年4月に埼玉県庁へ入庁され、平成11年3月に退職されるまでの36年間、県内の農林業の発展に大きく寄与されました。



地域農業の振興、優良農地の保全整備、生産性を高める土地改良事業の推進、県内に適した品種の育成、農産物の市場整備等に携わり、特に平成11年2月にメディアで取り上げられたダイオキシン問題では、一日でも早く解決するよう被害防止対策を講じ、販売キャンペーンを打ち出すなど、最前線で尽力されました。

また、吉澤さんは現在、町の選挙管理委員会委員長や都市計画審議会会長、鉢形城ボランティアガイドなど、町の発展にも貢献されています。

吉澤さんは「名誉ある勲章に恥じぬよう、今後も精進しようという思いがより一層強くなりました」と話してくれました。

## 瑞宝小綬章 防衛功労

### 吉田 顕彦さん

吉田顕彦さん(蔵田)は、昭和41年3月に防衛大卒業と同時に陸上自衛隊に入隊され、平成11年7月に陸将補で退官されるまでの33年4か月間、豊富な経験と卓越した識見をもって職務を遂行されました。



幹部候補生学校卒業後、航空学校で航空操縦士の資格を取得し、パイロットとして宮城県霞日駐屯地へ赴任されました。以後、防衛庁(現防衛省)陸上幕僚監部や外務省インド大使館付防衛駐在館兼参事官を経て、第1ヘリコプター団長兼木更津駐屯地司令、航空学校長兼明野駐屯地司令と要職を歴任されました。

吉田さんは「一朝有事には、いつでも日本のために命を投げ出す覚悟でしたが、お陰様でそのような事態に見舞われることなく勤めを全うできたのが何よりの幸せです。それに加え、栄典までいただくとは恐縮です」と話してくれました。

## シラコバト賞 寄居町花道協会



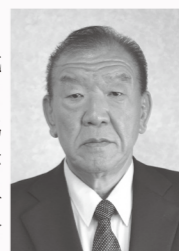
シラコバト賞は、日ごろから身近なところで住みよい地域社会実現のために積極的な実践活動を地道に続けている個人、または団体に贈られる賞で、寄居町花道協会の「住みよいふるさつをつくる活動」が高く評価され、このたびの受賞に至りました。

寄居町花道協会は、寄居駅が橋上駅舎化されたことを受け、乗降客や駅の南北を行き来する地域住民にひと時の和みを感じてほしいと、昭和63年から会員の自発的な意思で改札口前に展示ケースを作製し、季節に適した生花を欠かすことなく展示しています。週替わりの輪番制を導入するなど、継続性を意識した活動を行っています。

## 知事表彰 衛生功労

### 関谷 勝治さん

関谷勝治さん(武町)は、平成13年4月から寄居食品衛生協会の理事に就任され、その後平成20年には同協会の副会長、翌21年からは会長を務め、食品に関する資格取得のご案内や各種検査のご案内、イベント等の臨時出店届に関する相談業務など、寄居町の食品衛生の向上に寄与されました。



また、学生が在学中に企業で就業活動を行うことにより進路選択の助けとする「インターンシップ」の紹介活動を行うなど、学校と企業の橋渡しを積極的に展開されています。

関谷さんは「寄居町の食の安心・安全を第一に活動してきました。当協会では、食中毒等の事故を未然に防ぐため、事業者や個人の検便、細菌検査、ウイルス検査、放射能検査等を実施しています。イベント等で臨時に出店する場合、事故なく無事に成功させるためにも、まずはご相談ください」と話してくれました。

## 知事表彰 地方自治功労

### 渡邊 務さん

渡邊務さん(末野4)は、平成3年5月から平成19年5月までの16年間にわたり、町議会議員として地方自治の振興・発展に貢献されました。



この間、町議会議長や産業建設常任委員会委員長、同副委員長として寄居町役場庁舎新築、弓道場新築、城南中学校新築、用土小学校校舎増築事業等に積極的に取り組み、町政の発展に寄与されました。

さらに、町全体の発展と新しい担い手が育つ農業・生産体制の確立を目指した農業の今後の方針となる「第2次寄居町国土利用計画」の策定に尽力され、地域の農業振興活性化にも大きく貢献されました。

渡邊さんは「表彰の知らせを聞いたときは本当に驚きました。今回の受章は支えてくださった地域の皆様のお陰です。これからも寄居町発展のために微力ですが、尽くしたいと思います」と話してくれました。